

施設長	副園長	主幹	担当

年間目標			
<ul style="list-style-type: none"> ○心身共に健やかな身体をつくる ○身体のしくみを知り、命の大切さを知る ○戸外で積極的に身体を動かし、丈夫な身体をつくる ○自分や友達の存在を自覚し、守る事の大事さを知る ○自ら進んで、病気になりにくい身体をつくる 			
I期	II期	III期	IV期
<ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムを整え新しい環境に慣れる ○衛生的な生活習慣を身に付け、生理的欲求を十分満たせるようにする。 ○児の健康状態・既往歴・現病歴の把握を行い、健康的な園生活がおくれるようにする ○早寝・早起き・朝ご飯の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症に注意し発汗対策をする ○ケガの防止に努め、戸外で全身運動をし、適度な運動・休息をとる ○歯を大切に(6/4虫歯予防デー) ○熱中症に留意し水分補給の大切さを伝える ○プール遊びで体力を培う ○安全なプール遊びの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会練習を通して、体力増進をはかる ○薄着の習慣をつけ丈夫な体をつくっていく ○風邪の予防に努め、健康増進に積極的に図られるようにする ○手洗いうがいの大切さを知り、自ら感染対策ができる。 ○職員の健康管理をおこなう 	<ul style="list-style-type: none"> ○寒さに負けず戸外でも元気に体を動かして過ごす ○インフルエンザ等、感染症予防に努め、丈夫な体を作っていく ○1年の成長発達を確認していく ○手指衛生の習慣を身に着ける ○必要に応じて正しいマスクの装着ができる
目標	活動内容	配慮事項	保護者への保健指導
<ul style="list-style-type: none"> ○園生活のリズムを身に付ける ○内科検診・歯科検診 ○フッ素洗口開始前の歯みがき教室 ○4・5歳児フッ素洗口開始 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○スポーツ振興センター加入と継続手続き ○食物アレルギー個別対応計画の策定 ○健康状態一覧表作成 ○健康調査票の確認と修正 	<ul style="list-style-type: none"> ○梅雨時期の温度・湿度管理の徹底 ○プール開始前に伴う健康状態の把握・プールだより配布 ○プールの水質管理と事故防止 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○感染症掲示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(7月) ○園児生活アンケート ○新潟県歯科健診実態調査 ○体格調査 ○3歳児トイレの使用法の健康教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的に落ち着かない時期のため、油断から事故につながらないように十分注意する ○新入園時・在園児とも食物アレルギー個別計画書に基づいて除去食実施。 ○保育室の室温・湿度・換気に配慮する。 ○密にならない工夫・CO2モニターの活用 ○手洗いうがいの励行 ○食物アレルギー対応、離乳食区分 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童在籍簿、健康調査票確認 ○食物アレルギー児保護者面談 ○健康管理(与薬、感染症)の説明 ○体調不良時のお迎えについて説明 ○流行しやすい病気の伝達(ほけんだよりだよりにて) ○感染症の登園基準について ○新型コロナウイルスに関する情報提供と園の対応 ○内科・歯科検診報告と受診勧奨
<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品、救急バック、避難用リュックの点検 ○嘔吐物処理セット内容確認 ○毎日のトイレ掃除、部屋や玩具の消毒 ○日々の清掃 ○安全点検表による安全点検 ○嘔吐及び下痢の処置の仕方の徹底 ○保健マニュアルの徹底。新しい職員への伝達・オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ○快適な園生活を送るための温度・湿度管理 ○換気と密にならない工夫 ○熱中症予防のための指数チェック ○熱中症発生時のための物品準備 ○プールの水質管理 ○プールの清掃、玩具の消毒 ○入水時の救急対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品の点検 ○体育用具の安全点検 ○感染症などが流行らないよう室内の換気、消毒の徹底を行っていく ○手洗い場など常に清潔を保つ ○正しい嘔吐処理方法の徹底 ○感染症流行時はビューラックスの使用 	<ul style="list-style-type: none"> ○体調に合わせて薄着をさせる ○快適な室温・湿度、換気について周知 ○下痢・嘔吐時の対応について周知 ○自宅での消毒方法を伝える ○子どものやけどについて ○来年度フッ素洗口希望調査 ○食物アレルギー児、生活管理指導票提出 ○予防接種後の登園について周知 ○次年度入園説明会 ○入園前面談 ○入園のしおり配布
環境整備	組織活動	評価と反省	
<ul style="list-style-type: none"> ○お知らせカード・事故報告書・ヒヤリハットの中間まとめ ○ハザードマップの点検及び改善 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の共有 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 ○プール前に救急蘇生法実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の共有 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○事故報告書による年間結果をもとに次年度保育の安全確保につなげる ○1年の保健関係統計まとめ ○保健計画の評価と次年度の立案 ○新年度準備 ○入園説明会・入園前面談 ○嘔吐物処理方法の演習 ○保健会議 ○離乳食・アレルギー・給食会議実施
<p>年間通して何からの感染症が流行していた1年だった。以前は流行する季節がたいい決まっていた感染症も、最近季節問わず流行したりするので常に園児の健康状態や感染症流行状況に目を向けていかなくてはならないと思った。今年度から保健日誌をつけてみたが、欠席理由やけがの記録をすることで全体を把握しやすくなり、感染症の流行状況も理解しやすくなった。そのため、登園自棄のタイミングもつかみやすくなったように感じる。続けることで年間通しての傾向と対策ができると考える。健康教育もやりたいことはたくさんあったが、時間が取れなかったりクラスとの予定が合わなかったりあまり実施できなかった。しかし、クラスで困っていることを健康教育につなげることができたのはよかったと思う。ここ数年コロナ等で園の感染症対策等も変更になったことが多くあり、また、来年度からは登園許可証の用紙も変更になるなどの変更点もあることから、一旦保健マニュアルに関して整理できたいと思う。</p>			